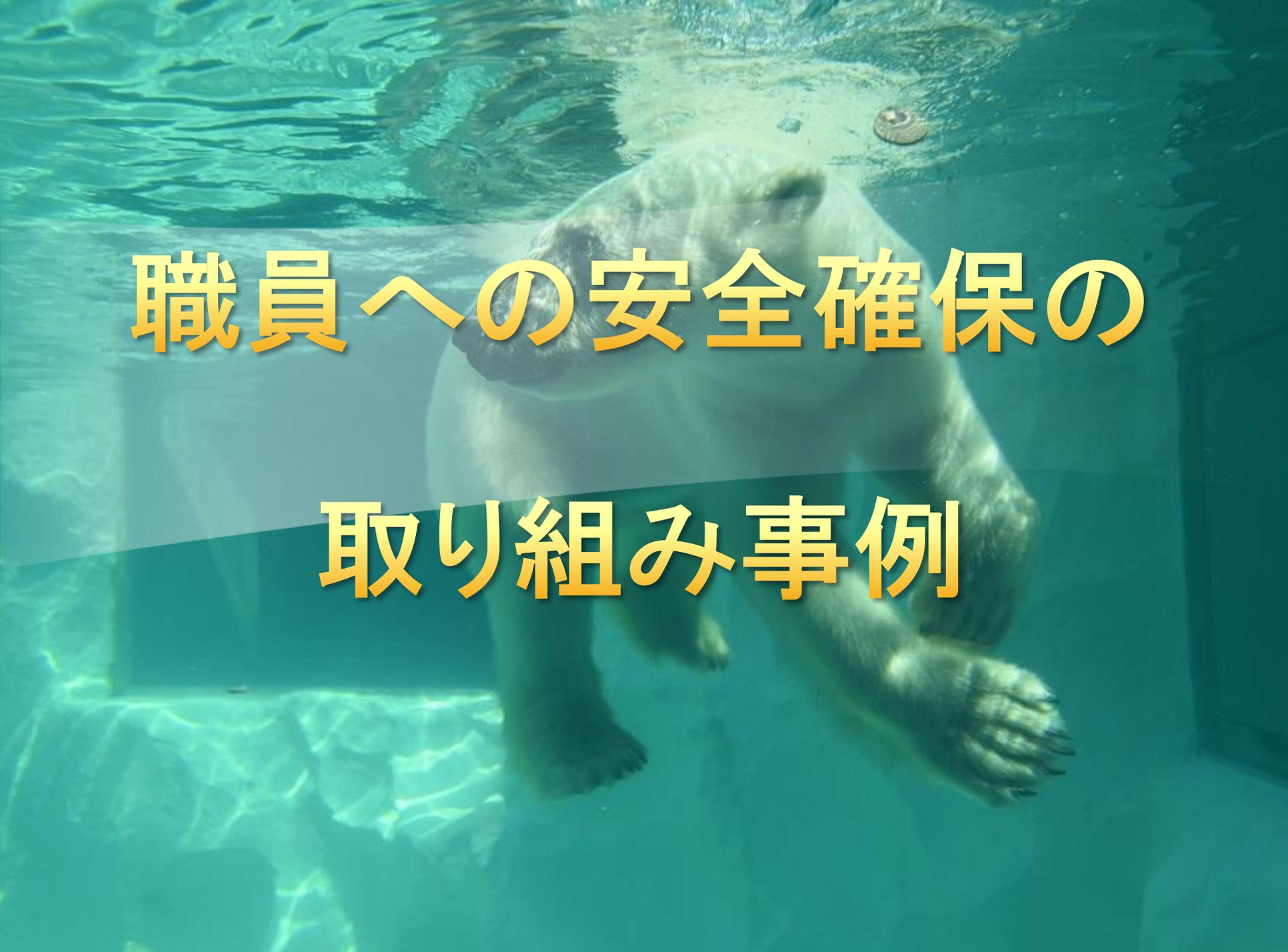


上野動物園取り組み事例



写真：生後110日

公益財団法人東京動物園協会
恩賜上野動物園

A polar bear is swimming underwater in a pool. The bear is positioned in the center of the frame, with its head and front paws visible. The water is clear and blue, with light reflecting off the surface and creating ripples. The bear's fur is white and appears slightly darker when submerged. The background shows the structure of the pool, including a drain cover on the surface and some tiled walls.

職員への安全確保の 取り組み事例

●事例1

【事故の概要】

30代の男性飼育員が、アシカとアザラシのいるプールを清掃中、コケの生えたスロープ部分で足を滑らせ左側頭部から転倒し、頭部を強打。検査の結果、異常は見られず頭部打撲の診断





●事例1に対する安全確保への取り組み

不安全な状態の改善

- ・通常のゴムグリップの長靴を使用していた

⇒耐滑性(たいかつせい)の高いフェルト素材の長靴に変更。作業時は履き替えを徹底

不安全な行動の撲滅

- ・保護具(ヘルメット)着用していなかった

⇒ヘルメットの着用を徹底





●事例2

【事故の概要】

50代の販売系女性職員が管理通路の坂道で、雨の日に自転車で転倒し、重傷を負う



●事例2に対する安全確保への取り組み

不安全な状態の改善

一時停止の注意喚起が不足していた
⇒「止まれ」の一時停止を坂道に塗装した

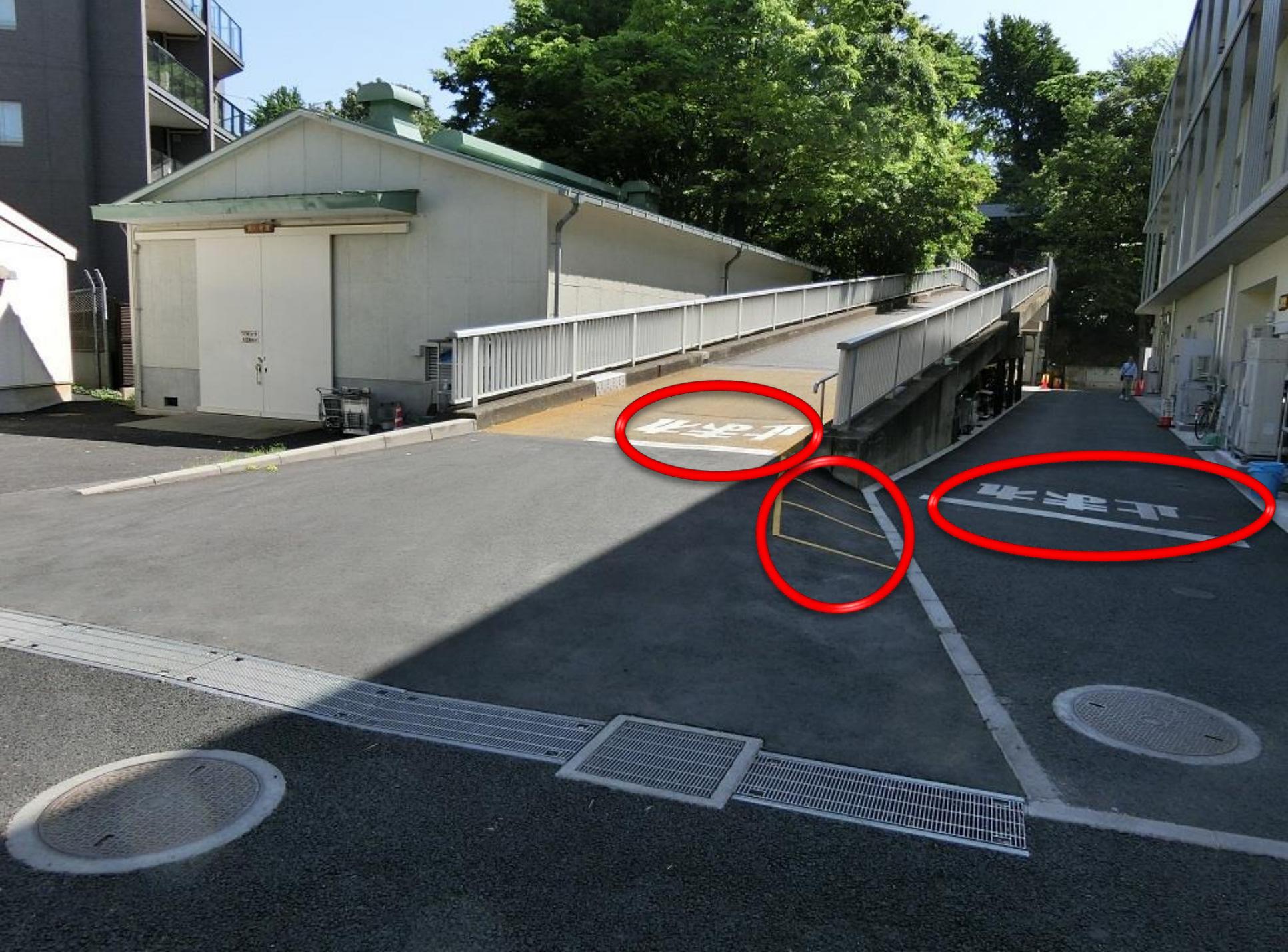
まっすぐな坂道でスピードを出しやすかった
⇒坂道を黄色で目立たせ、滑り止め塗装をした

不安全な行動の撲滅

雨の日にスピードを出していた
⇒雨の日は特に注意し、徐行運転をするよう教育



止まれ



A giraffe is standing in an enclosure, looking towards the right. The enclosure has a stone wall and a metal fence. A large, semi-transparent yellow banner with Japanese text is overlaid on the image. The text reads: 来園者への安全確保の 取り組み事例 (Safety measures for visitors: Case study).

来園者への安全確保の 取り組み事例

●事例3(来園者の転倒)

【事故の概要】

子ども動物園エリアにおいて地面の盛り上がりで転倒し、顔を切ってしまった(73歳女性)。



●事例3に対する安全確保への取り組み

●不安全な状態の改善

・アスファルト部分は事故のあった箇所以外に、木の根っこによる盛り上がりや剥離している箇所が多々見られた

→凸凹部分のアスファルトを引きなおして
補修



●事例4(来園者の転倒事故未然防止)

【概要】

パンダ舎観覧通路において、多数の観覧者がポール設置用の穴蓋に引っかかっている。また、パンダ繁殖のため目隠しの鋼板塀設置に伴い、観覧通路が大変狭くなり、より転倒リスクがあがっている。



●事例4に対する安全確保への取り組み

●不安全な状態の改善

不要となった構造物だが、大きな事故が起きていないということ、また工事の音による飼育動物への影響を配慮し、警備員による口頭の注意喚起に留まっていた。

⇒つまずきの恐れのある箇所をコンクリートで固め、出来るだけ地面を平滑にし、安全に歩行できるように整備した。





上野動物園の労働災害

に対する取り組み

(まとめ)



A Venn diagram with two overlapping circles. The left circle is labeled '不安全な行動' (Unsafe Actions) and the right circle is labeled '不安全な状態' (Unsafe Conditions). The overlapping area in the center is labeled '労働災害' (Labor Accidents). The circles are light blue, and the overlapping area is a darker blue.

不安全な行動

労働災害

不安全な状態

上野動物園では、労働災害は自然に起こるものではなく、人為的に起こるものだと認識しています。基本的には、動物園側は安全衛生教育を実施し、**不安全な状態を改善**する。

一方、職員側も職場のルールをきちんと守り、自己管理能力を向上させ、**不安全な行動をなくす**ことができれば、労働災害は防ぐことができるはずです。